

2022年8月12日

各位

会社名 フ リ ュ ー 株 式 会 社
 代表者名 代表取締役社長 三 嶋 隆
 (コード番号：6238 東証プライム)
 問合せ先 取締役 管理本部 本部長 笹沼 理成
 (TEL. 03-5728-1761)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月12日に公表しました2023年3月期(2022年4月1日～2023年3月31日)の通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期通期連結業績予想の修正

2023年3月期連結業績予想数値(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 37,000	百万円 3,750	百万円 3,750	百万円 2,560	円 銭 93.57
今回修正予想(B)	36,600	2,240	2,240	1,555	56.83
増減額(B-A)	△400	△1,510	△1,510	△1,005	
増減率(%)	△1.1%	△40.3%	△40.3%	△39.3%	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	34,058	3,709	3,707	2,544	93.01

修正の理由

当第1四半期連結累計期間の実績及び第2四半期以降の見通しを踏まえて、セグメント業績の前提を以下の通り変更したため、当期の通期連結業績予想を修正いたしました。

(プリントシール)

まん延防止等重点措置が3月に全国で解除となり、プレイ回数は前年同期から回復傾向にあるものの戻りは鈍く、厳しい市場環境が続いているため、プレイ回数を見通しを引き下げております。

(コンテンツ・メディア)

プレイ回数の見通しに連動し、ピクトリンク会員数の見通しを引き下げしておりますが、一方で経費の削減等を行う見込みです。

(キャラクタ MD)

受注が好調に推移しており、売上高の見通しを引き上げた一方で、利益の見通しを引き下げしております。

商品は主に中国で生産を行っておりますが、支払いの多くはドル建てとなっているため、急激な円安の進行により仕入高が高騰しております。また、原材料費や輸送費も高騰を続けており、利益を押し下げしております。

なお、今回の業績予想の前提となる第2四半期連結会計期間以降の為替換算レートについては、1米ドル=133円(前回予想時 1米ドル=125円)としております。

(ゲーム)

大きな変更はありません。

(全社)

精査を行った結果、当初見込みから費用が増加する見通しです。

これらにより、全社の通期連結業績予想につきましては、前回予想比で売上高、利益ともに減少する見通しです。

以上